

ペットの防災 について 考える その2



家族の一員から社会の一員へ

無事に安全を確保できた後、避難先で過ごすために普段からできることを考えましょう。

避難先での生活

避難先では大勢の人や見知らぬ動物と一緒にの集団生活になります。

(ペットは基本的に避難所内に入ることはできません)

動物が嫌いな人、動物アレルギーを持つ人もいます。

♥ 日頃の心構えと備え

- ① 狂犬病予防接種とワクチン接種
- ② ノミダニ駆除、フィラリア症予防
- ③ 不妊去勢手術
- ④ 首輪、リード、くさりの点検
- ⑤ 鑑札、迷子札
- ⑥ マイクロチップ装着
- ⑦ 基本的なしつけ

- ▶ 「おいで」「おすわり」「まて」
- ▶ どんな時でも必ず来るようにしておけば離ればなれになる可能性が低くなる
- ▶ 人や他の動物を怖がったり、攻撃的にさせない
- ▶ 不必要に鳴かせない
- ▶ 決められた場所での排泄
- ▶ ケージに慣れさせる



避難グッズに動物の特徴のメモや、写真を印刷したものをに入れておくとう便利です。



日頃のしつけがいざという時助けになります。



普段からケージに良い印象を与えるように少しずつ慣らしておき、落ち着ける場所を作ってあげる。

災害時緊急連絡先

保健所生活衛生課 動物愛護グループ 0532-39-9127

豊橋市災害対策本部 0532-51-2055

かかりつけ動物病院